



総合学科

大阪府立福井高等学校

夢・発見・実現

福井高校は、向上心を持ち自らの成長を楽しむことのできる生徒を育成します。

所在地 〒567-0067 茨木市西福井3-33-11
最寄駅 JR京都線「茨木」駅下車、阪急バス サニータウン行「福井」下車北西へ300m

【めざす学校像】

地域に根ざし、生徒一人ひとりの多様な学びと多様な進路を実現する学校

【生徒に育みたい力】

- 1 自立した社会人として主体性を持ち、自らの力で学び、考えたことを、自らの言葉で表現できる力
2 将来に夢と希望を持ちながら自己の具体的なキャリアビジョンを設定し、実現に向け粘り強く努力する力
3 多様な社会の流れや課題の本質を理解し、高い自尊感情を持ちながら変化の時代を生き抜く力
4 地域との繋がり人との繋がりを大切に、互いに助け合い高めあう関係を築くことのできる力

【主体的な力、協働する力の育成に向けた取組み ～社会を生き抜く力の養成に向けて～】

- 産業社会と人間 ※府内初のグループ学習用ICTシステムを導入したプレゼンテーション総合学習室
自己表現力や人間関係構築力など、自己実現に必要な力を育成する。ドリカムルーム※を活用したグループ
学習等で主体的に学ぶ意欲を養い、学ぶ楽しさを知る。3年次「課題研究」へ繋がる系統学習を実施。
○ 総合的な学習の時間
様々な職業に就く多様なモデル像と出会ったり、実際に模擬体験したりすることで、理想の将来像を夢に描
く。自尊感情にあふれ、社会に役割を果たすことに幸せを感じる豊かな人間性を育成する。
○ 課題研究
自分で選んだテーマについて、文献、インタビューや実習などの実体験を通じて研究し「論文」にまとめ、
プレゼンテーションを行う。本校教育の軸のひとつである「学ぶ力、表現する力」の集大成として実施。

【教育課程等】

■ 教育課程編成方針

- 1年次 basic stage <ベーシックステージ(基礎基本)> ～学びとは何か 学習習慣の確立および基礎学力の充実～
○2年次 direction stage <ディレクションステージ(方向性)> ～夢に向かい学び考える喜びを知る 個に応じた知識・技能の確立～
○3年次 take off stage <テイクオフステージ(離陸)> ～自らの翼でより高く知識・技能を基盤にした進路実現～

■ 教育課程のイメージ(案)

Table showing curriculum units for 1st, 2nd, and 3rd years across 30 periods. Includes subjects like Japanese, World History, Math, Science, Physical Education, Health, English, and Electives.

※2年次の地歴選択では、「日本史A」、「地理A」のいずれかを選択

※2年次の理科選択では、「科学と人間生活」、「物理基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」のいずれかを選択

「基礎を付した科目」を選択したものは、自由選択科目でそれ以外の「基礎を付した科目」(化学基礎を除く)を選択

■ 特色ある科目の例

- ① 国際コミュニケーション系列・・・「言語表現」「地域と世界」「地球市民」「旅行英会話」「世界の国々」「英語理解」など
② 福祉保育ヒューマニティ系列・・・「福祉実習」「手話・点字」「福祉と保育」「保育のピアノ」「保育実習」など
③ 健康スポーツ系列・・・「競技スポーツ」「健康」「スポーツ栄養学」「ダンスエアロ」「スポーツ科学」「野外活動」など
④ 情報メディア系列・・・「情報の表現と管理」「ホームページ作成」「ビジネスとコンピューティング」「情報課題研究」など
⑤ 芸術ライブ系列・・・「芸術演習」「歌唱表現」「音楽野論」「くらしのデザイン」「パフォーミングアーツ」など
⑥ 総合サイエンス系列・・・「環境科学」「体験環境学」「地球環境学」「数学Ⅲ」「人体の不思議」「自動車工学」など
その他、「センター対策(各科目)」「実用国語」「時事問題研究」「数学基礎演習」「実習理科」「服飾手芸」「フードデザイン」など

【進路実現に向けた取組み ～未来への飛躍を実現する人材の育成に向けて～】

- 生徒一人ひとりの進路に応じた多様な選択科目と、学力アップに向けての取組み
看護医療系、保育系、福祉系など、様々な四年制大学、専門学校への進学に対応可能な選択科目を多数開設。
進学に対応するための演習と、日々の授業をフォローアップするための補習講座を実施。
○ LHRや総合学習の時間を活用した、具体的かつきめ細かいガイダンス
四年制大学、専門学校、就職など個々の志望に応じた丁寧なガイダンスや、進路実現に必要な力をつけるた
めの取組みを実施。意欲を高め、自己の能力を最大限に活かした進路選択へとつなげる。
○ 全教員の協力による、きめ細かい、進路指導、生徒指導、人権教育
チームワーク溢れた教員集団による、全生徒が安心して生活できる学校づくり。生徒一人ひとりの多様性に
対応する、カウンセリングマインドを伴った適切かつ毅然とした指導の確立。

【繋がる力の育成に向けた取組み ～絆づくりと活力あるコミュニティの形成に向けて～】

- 保幼小中との連携、大学との連携、施設との連携
本校生による保幼小中での保育・指導実習や大学生との交流などを、校内ドリカムルームや校外で実施。
また、地元福祉施設などでの実習や交流を授業、部活動の場面で積極的に推進する。
○ 地域との連携(学校内外での双方向的連携)
ドリカムルーム等を活用した、地域住民対象の講習会や講座の開催。地元のイベントにおける部活動の出演。
学校と地域が協力した清掃活動などを通じ、地域の一員として双方向的につながる。
○ 国際交流と多文化共生教育
姉妹校である韓国・廣南高校との交流や、他校と合同でのオーストラリアスタディーツアーなどを実施。
中国等帰国生徒及び外国人生徒の学びを支援し、「ともに学ぶ」学校づくりを促進する。

【成果指標】

- 第1志望の大学・専門学校・事業所(職種)への進学率・就職率 85%以上 <H24(73%)、H25(82%)>
○ 進路決定率 95%以上 <H24(94%)、H25(90%)>
○ 高校満足度 90%以上 <H24(85%)、H25(91%)>
○ 授業満足度(学校自己診断) 75%以上 <H24(50%)、H25(67%)>
○ 中退率 1%以下 <H24(0.6%)、H25(0.9%)>